

# 令和3年総務常任委員会概要記録

(会期中)

○会議日時 令和3年6月11日(金) 午前9時30分～午前10時26分  
○場所 議場

委員の出欠状況 (出席=○ 欠席=×)					
職	出欠	氏名	職	出欠	氏名
委員長	○	石田陽一	副委員長	○	村尾光子
委員	○	伊藤陽一	委員	○	貝木幸男
委員	○	大島昌弘	委員	○	高橋芳市
			出席 6人 欠席 0人		

説明のために出席した者			
職	氏名	職	氏名
総合政策部長	小谷野雅美	総務部長	手塚均
市民生活部長	山中利明	総合政策課長	五月女治
市民協働推進課長	根本宣明	総務人事課長	倉井和行
財政課長	伊澤巳佐雄	安全安心課長	直井満
市民課長	川嶋恵美子		

事務局			
職	氏名	職	氏名
議会事務局長	谷田貝明夫	議事課長	篠崎正代

○議員傍聴者 なし  
○一般傍聴者 なし

## 1. 開会

2. あいさつ 石田陽一 委員長

3. 概要録署名委員の指名 伊藤陽一 委員

## 4. 事件

(1) 付託議案等審査について  
補足説明 なし

《質疑・意見》

**【歳入】**

**20款2項1目 財政調整基金繰入金**

- 村尾副委員長：事業については、コロナ対応の地方創生臨時交付金をあてにしており、とりあえずは財政調整基金を取り崩すということだが、臨時交付金はいつ頃交付される見込みなのか。
- 総合政策課長：今年度は、1億3,000万円が交付対象である。国への申請を7月に予定している。承認が得られれば、その後一般財源から財源振替をしたい。
- 村尾副委員長：1億3,000万円は、事業費か、それとも交付額なのか。
- 総合政策課長：確定している交付額は、1億3,000万円である。新型コロナウイルス感染症対応の臨時交付金については、10分の10の補助である。各担当課で計上したものをすべて合わせ、1億3,000万円を超える分については、一般財源で対応する。

**【歳出】**

**2款1項6目 財政管理費 14目 自治振興費**

- 高橋委員：6目と14目の備品購入費が同額だが、同じものを購入するのか。
- 総務部長：庁用器具購入費について、6目財産管理費では、庁舎の2・3階の会議室及び4階ロビーに設置する体表面温度計測器の購入費である。14目自治振興費も同じ体表面温度計測器で、コミュニティセンターの備品となる。
- 高橋委員：両方とも体表面温度計測器ということでよいか。
- 総務人事課長：6目と14目の体表面温度計測器は、同様のもので計上している。
- 市民協働推進課長：14目では、3台の同じ体表面温度計測器を購入する。グリーンタウンコミュニティセンター、薬師寺コミュニティセンター、コミュニティセンター友愛館の3カ所への設置を予定している。

**2款1項7目 企画費**

- 大島委員：テレワーク移住促進事業について、東京の会社の社員が複数移住してきた場合は、個人それぞれに対して支給するというものでよいか。
- 総合政策課長：お見込みのとおり。会社の証明により、個人で賃貸される方に対して対応するものである。
- 大島委員：個人対応で支給とのことだが、オフィスなど賃貸したうえで移住する場合、移住支援金は引き続き年数に関係なく支給されるという考え方でよろしいか。
- 総合政策課長：県で先行している移住支援金とは別に、どちらも交付できるも

のである。今回の賃貸による方は対象にならない。

## 2 款 1 項 11 目 情報管理費

- 伊藤委員：情報ネットワーク管理事業の端末設置については、市役所のネットワークに含まれる Web システムなのか。市役所のネットワークとは別物なのか。
- 総合政策課長：Zoom 等に対応するものになる。現在 2 台使用しているが、Web 会議が増えているため、6 台の導入を考えている。庁舎のネットワークとは別のものである。
- 村尾副委員長：新たに導入される 6 台の端末について、設置場所は固定されるのか、必要な場所に持ち運ぶのか。
- 総合政策課長：6 台については、庁舎の 2・3 階にあるサポート室に設置する予定である。現在の 2 台は、会議室で必要時に使うことを考えている。
- 村尾副委員長：サポート室は、何室あるのか。一部屋に何台も置くのではなく、分けて置くということか。
- 総合政策課長：サポート室は 2・3 階に 3 部屋ずつあり、それぞれに設置する。

## 2 款 1 項 12 目 市内公共交通推進費

- 貝木委員：公共交通緊急対策支援事業費について、新型コロナ対策によるものと説明を受けたが、新型コロナウイルスが発生して 1 年以上経過している。緊急とあるのは、市内の公共交通でのクラスターなど、緊急でやらなければならないことがあったのか。どのような種類で何台に及ぶ補助金なのか伺う。
- 安全安心課長：市内の公共交通機関の中でクラスター等は発生していない。公共交通機関は、コロナ等で乗車する方が少なく、昨年引き続きコロナ対策として補正予算を計上した。市内には 18 業者が営業しており、普通乗用車 100 台、ワゴン車 10 台、バス 80 台に対して補助を行う予定である。市内に営業所のある関東バスに関しては、すでに抗菌ウイルスコートを処理済みのため、その分を差し引き、概ね半数くらいを見越している状況である。
- 貝木委員：すでに感染対策の終わっている事業者にも、補助していただけるのか。
- 安全安心課長：関東バスでは、全車に対して抗菌ウイルスコートを塗布している。抗菌ウイルスコートは 5 年間有効であり、今年度実施する必要がないため、補助対象にならない。
- 貝木委員：早めに対応した事業者には補助金を出さないということによいか。
- 安全安心課長：抗菌ウイルスコートは対象外だが、消毒やマスク等については補助対象となる。
  
- 安全安心課長：訂正をお願いする。関東バスの抗菌ウイルスコート塗布は、自

社で行っているものであるため対象外と説明したが、申請があった場合には補助対象となる。空気清浄機についても対象となる。

- 貝木委員：先に自社で行ったものは既に支出をしているわけだが、それに対しても補助が出るのかと伺った。
- 安全安心課長：4月1日に遡及するので、それ以降であれば補助対象となる。関東バスでは昨年度実施しているため、対象外である。

**採決の結果、全員賛成により可決すべきものと決す。**

議案第37号 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

《質疑・意見》

- 伊藤委員：今回の上程は4件であるが、今後増えていくと想定しているのか。
- 総務人事課長：条例については4件で、これ以上はない。規則や要綱等318件を精査しており、今後は、議会に上程ではなく、規則改正などを順次行っていく予定である。
- 村尾副委員長：検討してきた中に、議会の分は含まれているのか。
- 総務人事課長：議会の分については、規則1本、告示1本、訓令1本を把握している。合わせて3本を議会関係で検討している。
- 大島委員：第8条5項で「記載しなければならない」と改正される。押印をなくし、署名を残す条例はいくつあるのか。
- 総務人事課長：押印廃止の対象となる条例が、当市では5本あり、4本を改正する。その中で、様式の「印」を削り、「記名」する部分はすべて残し、「署名」までは求めない方向で改正をしている。

**採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決す。**

議案第38号 下野市国民健康保険条例の一部改正について

《質疑・意見》

- 高橋委員：改正案「中華人民共和国から」とは、どういう意図で入れたのか。
- 市民課長：条例中、新型コロナウイルス感染症の定義については、新型インフルエンザ等対策特別措置法の附則第1条の2に規定していたものをそのまま引用していた。今回の法改正により、この附則が削除となったため、同じ定義を条例に直接設けるものである。
- 村尾副委員長：これまでに10種類ほどの変異株が確認されているが、この定

義には、変異株すべてを含むと理解してよいのか

- 市民課長：新型コロナに関する全てを含むということである。
- 村尾副委員長：傷病手当の交付について、令和3年9月30日まで対象期間が延びたが、それについては条例に書き込まなくてもよいのか。
- 市民課長：規則で対応しており、すでに改正している。
- 村尾副委員長：国民健康保険の被保険者で、傷病手当の請求はあったのか。
- 市民課長：令和2年度に2件、今年度は3件の申請があがっている。

**採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決す。**

## 5. その他

- 貝木委員：シニアカーを使っている方について、以前のデマンドバスには乗せてもらえたが、デマンドタクシーに変わって断られたと聞いた。パンフレットでは、「大きな荷物、ベビーカー、車いす等は持ち込みできない」と表現されている。大きな荷物とはどのくらいのことを想定しているのか。ベビーカーを使っている方は利用できないのか。
- 安全安心課長：車いす、ベビーカー等の利用者については現在お断りしている。車いすについては福祉タクシーを利用することができるが、ベビーカー使用者は、市のサービスを受けられない状況になっている。高齢者については、免許返納を推奨し、デマンド交通等に乗車するよう推進している状況である。今後、交通弱者への対応について運行会社と協議していきたい。荷物については、乗り合いであり、隣席を使うほどの荷物は次の方の乗車に支障をきたすことから、膝の上に乗る大きさを想定している。
- 貝木委員：タクシーにはトランクがあるので、運転手には面倒をかけるが、トランクに入るスーツケースやシニアカーくらいは対応できるよう配慮してほしい。トランクが空いていれば入れていただくようお願いできないか。
- 安全安心課長：乗り合いであり、次に乗車する方がどのような方か把握できない状況ではあるが、今後運行会社と協議し、使いやすいデマンド交通としていきたい。
- 貝木委員：AI配車予約となっているため、石橋タクシーで大きな荷物があるのかを確認するなど、どのような対処ができるか業者側とすり合わせをお願いしたい。
- 安全安心課長：業者側と検討していきたい。
  
- 伊藤委員：船橋市のホームページの資料を配布した。国分寺中央コミュニティの事務局を行っているが、盆踊り花火大会等のイベントを中止している。9月にはグラウンドゴルフの大会があるが、参加者は高齢者である。9月であれば

ワクチン接種は済んでおり、参加は自己判断になってくると思う。市で自治会活動のガイドライン的なものを配布いただくと説明しやすいので、配布してもらえないか。

- 市民協働推進課長：今後、業務を進めていく中で参考とさせていただく。
- 伊藤委員：市民活動の再開が各コミュニティで検討されている。市民活動を再開しないと、引きこもりやうつ症状を招いてしまうことにもつながるため、ぜひお願いしたい。
  
- 総合政策課長：キプロス選手団の事前キャンプ受け入れについて、資料に基づき説明。
  - ・期間は、7月14日～7月29日。選手及びスタッフ合計11名が来日予定。
  - ・陸上競技は、大松山運動公園陸上競技場の観覧スタンドから見学可能。
  - ・病気やケガの対応について、自治医科大学附属病院と調整中。
  - ・新型コロナウイルス感染症については、県で対応となる。
  - ・PCR検査について、選手団は毎日実施する。
- 村尾副委員長：選手団及びコーチは、同じホテルに滞在するのか。
- 総合政策課長：同じホテルに滞在する予定である。
- 村尾副委員長：通訳のボランティアの方は確保できているのか。
- 総合政策課長：16名の方にご協力いただく予定である。
- 貝木委員：大松山運動公園陸上競技場の観覧スタンドからの見学について、芝生には自由に入れるが、規制はされるのか。
- 総合政策課長：入られてしまう可能性があるので、バリケード設置や職員を配置し、スタンドへ案内することを考えている。

閉 会